

授業づくりのポイント

※授業づくりの具体例です。毎時間の授業づくりの参考に！

4 本時の学習

(1) ねらい

祭りの話を聞いた時のまさおくんの気持ちを考える活動を通して、祭りには人々の願いが込められていることに気づき、郷土の伝統や文化に関心をもち、親しもうとする態度を養う。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される児童の発言)	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	5分	1 本時の学習課題を知る。 ① 地域の祭りについて関心をもつ。 ○祭りに行ったことはありますか。祭りについて、どんなことを思い浮かべますか。 ◇○○祭りに行ったことがある。神輿を見たよ。 ◇店がいっぱいあって、かき氷を食べたよ。 【学習課題】 まつりのひみつを見つけよう。	○地域の祭りの写真等を提示しながら、ウェビングマップで祭りのイメージを整理する。 ○教材DVDの導入部分を視聴させ、八代妙見祭について紹介する。主人公の挿絵を提示し、児童の経験と本教材、本時の学習課題へつなげる。
展開	30分	2 教材を読み、道徳的価値について考える。 ① 話を聞いた感想を交流する。 ○お話を聞いて心に残ったところを教えてください。 ◇笠鉦には、願いが込められているんだと思った。 ② 「ふうん。」とつぶやきながら笠鉦を眺めているまさおくんの気持ちを考える。 ○「ふうん。」とつぶやいているまさおくんは、どんな気持ちで笠鉦を眺めていたでしょう。 ◇早くガメさん来ないかな。つまらないな。 ◇あれは何だろう。 ③ おじいさんから、今まで知らなかった祭りの話を聞いた、まさおくんの気持ちの変容を考える。 【中心発問】 今まで知らなかったまつりの話を聞いて、まさおくんはどんなことを思ったでしょうか。 ◇最初は、興味がなかったけど笠鉦についてもっと知りたいと思った。 ◇笠鉦は、一つ一つ違って、願いが込められていると知って、びっくりした。 ◇他の笠鉦には、どんな願いが込められているのかな。 ④ 学習課題について考える。 ○祭りには、どんなひみつがあるでしょう。 ◇みんなの願いが込められている。 ◇昔から、幸せを願っている。 ◇みんなが大事にしている。	○児童にDVDを視聴させながら、話の流れに沿って、黒板に挿絵等を貼っておく。 ○児童に問題意識をもたせるようにする。2～3人程度(多くならないよう)に発表させ、後の発問につながるようにする。 ○まさおくんがガメを楽しみにしており、笠鉦には関心もてなかった気持ちに共感できるように、自我関与させる。 ○おじいさんの話を聞く前後で、まさおくんの表情の挿絵を使って比較し、気持ちの変化を捉えやすくする。 ○おじいさんの話を聞く前後で、まさおくんの祭りに対する気持ちの変化していることを押さえる。 ○「祭りには、どんなひみつがあるか」を問い、最初のウェビングマップにチョークの色を変えて付け加えることで、児童自身が本時の学習の学びを視覚的にとらえることができるようにする。 ○祭りを続けていくために、自分にできることはどんなことが問いかけ、終末につなげる。
終末	10分	3 自分自身を振り返る。 ① 地域にある祭りについて振り返る。 ◇自分の地域のお祭りには、どんな願いが込められているのかなと思いました。 ◇今までは、ただのイベントだと思っていたけどお祭りにいろいろなひみつがあることを知りました。 ◇これからもお祭りを大切にしていきたい。	○地域の祭りに触れ、「今まで、今日学んだこと、これから」等の視点で振り返りを書くようにする。

【評価の視点1】登場人物の気持ちを考えることを通して、祭りについて多面的・多角的に考えている。

(方法：発言・ワークシート)

【評価の視点2】地域の祭りに関心をもち、参加したり、親しもうとしたりすることの大切さについて、これまでの自分を振り返って考えている。

(方法：発言・ワークシート)

1 導入について【道徳的価値との出会い】

① 学習課題(道徳的価値)について、今、どのように考えているのか想起する

地域の祭りについて想起したことをウェビングマップにまとめ、祭りのイメージを整理する

② 本時の方向性を示し、早目に展開へ入る

DVDを視聴(1～2分)させながら、同時に挿絵を使って内容を板書し、学習課題へつなげる

2 展開について【道徳的価値について考える】

① 主人公の変容等について考える **人間理解** ※人間の弱さも含めた人間理解を

まさおくんの表情の変化などについて、挿絵等も効果的に活用しながら、考えさせる

② 多様な考え方や感じ方を共有する **他者理解** ※多様な価値観と出会う時間に

ペアやグループ、離席での交流、全体の語り合いなど、授業者が交流の意図を明確にして設定する

③ 学習課題(道徳的価値)について考える **価値理解** ※道徳的価値を人間として生きる上で大切なことであると理解する時間に

最初のウェビングマップに色を変えて付け加え、学習課題についての考えを深めさせる

3 終末について【自分自身を振り返り、これからの生き方につなげる】

① 教材から離れ、自分を振り返る **価値の自覚化** ※道徳的価値に対する自分自身の振り返りを行い、生き方について考えを深める

「今まで」「今日学んだこと」「これから」等、振り返りのキーワードを示し、振り返る

② 個々の「振り返り」を語り合い、交流する中でこれからの生き方について考えを深める

教材から離れ、多様な価値観(自分たちの振り返り)について、語り合う時間にする

③ 新たな(素敵な)自分との出会いを通して、自分の生き方や将来に希望を抱く

友達の振り返りなどを聞いて、これからの自分について書き足す時間を設定する